



ごあいさつ

平素から、私ども兵庫県信用農業協同組合連合会をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当会は、昭和23年の設立以来、農協連合会として県内JA信用事業を支援する立場から、地域農業、関連産業への貸出、有価証券、預け金などの運用により、会員への還元と地域の発展に貢献することを使命としてまいりました。

当会をよりご理解いただくため、最近の業績をはじめ経営活動や業務内容をまとめたディスクロージャー誌を作成いたしました。

最近の事業をとりまく情勢として、農業面においては、組合員の高齢化や正組合員の減少が進むなかで、JAグループには自己改革の実践が強く求められており、JAバンク兵庫は県内農業の活性化を目指し、農業生産拡大や農業所得増大に向けた支援を行うため、農業支援基金の運用を開始しました。

金融面においては、日銀のマイナス金利政策が続くなか利鞘縮小が継続し、金融機関の収益環境は厳しい状況にあります。また、少子高齢化の進展に伴う人口減少による市場縮小や、AI（人口知能）・RPA（ソフトウェア等の活用による業務自動化）などデジタル技術の進化等に伴う新たな対応が求められており、他金融機関との競争環境は激化の一途をたどっています。

県内JAでは、「JAバンク兵庫中期戦略（平成28年度～平成30年度）」の最終年度として、サービス向上へのさらなる追求に取り組み、顧客対応力と利便性で利用者から選ばれ、地域に根差した県内No.1の金融機関を目指してまいります。

当会では「JAバンク兵庫信連 中長期経営計画（平成30年度～平成34年度）」の初年度として、「持続可能な事業・収益モデルの再構築」の実現に取り組み、新たな地域協同組織金融機関（スーパー・リージョナル・バンク）を目指しています。

また、これまで取り組んでまいりましたイノベーションをさらに進化させるとともに、会員との連携を更に深めながら県連としての使命を果たし、地域の発展に貢献できるよう積極的な事業の展開に努めてまいります。

今後とも一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年7月

兵庫県信用農業協同組合連合会

代表理事
理事長

中村 芳文